

子育ての目安「3つのめばえ」 活用事例集



平成26年3月
埼玉県教育委員会

はじめに

本県では、教育振興基本計画「生きる力と絆の埼玉教育プラン」の中に、「幼児教育の推進」を位置付け、その推進に努めてまいりました。

平成22年度には、子育ての目安「3つのめばえ」を策定し、その普及・啓発のためにパンフレットを作成し、県内全ての幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、保護者に配布しました。

また、家庭向けリーフレットを作成し、幼稚園、保育所、認定こども園における保護者会や、小学校における就学時健康診断や入学説明会等で御活用いただいております。

さらに、平成23年度には、子育ての目安「3つのめばえ」の内容を子供たちが友達・先生・家族と遊びながら、自然と意識できるように「3つのめばえ」カルタを作成いたしました。このカルタは、「3つのめばえ」の内容を具体的な子供の生活場面として示しており、県民の皆様からの公募により作成したものでございます。

本活用事例集は、幼稚園、保育所、小学校において、子育ての目安「3つのめばえ」関連資料（パンフレット・リーフレット・「3つのめばえ」カルタ等）を、実際にどのような場面で活用しているかについてまとめたものでございます。

本活用事例集を、各幼稚園、保育所、認定こども園、小学校において御活用いただき、子育ての目安「3つのめばえ」の内容が、子供たちに身に付いていくことを願っております。

また、各家庭で活用できる取組についても盛り込まれておりますので、保護者の皆様にも周知し、御活用いただければ幸いです。

結びに、本活用事例集の作成に当たりまして、関係者の皆様方に多大な御協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

平成26年3月

埼玉県教育局市町村支援部家庭地域連携課長 及川 孝之

目 次

1 協力園等の活用事例

<訪問及び資料による活用事例提供園等>

上尾市立平方幼稚園	1 ~ 2
狭山市立水富幼稚園	3 ~ 4
小鹿野町立三田川幼稚園	5 ~ 6
深谷市立藤沢幼稚園	7 ~ 8
加須市立加須幼稚園	9 ~ 10
幸手市立吉田幼稚園	11 ~ 12
きむら保育園 (羽生市)	13 ~ 14
栃の木保育園 (深谷市)	15 ~ 16
寺谷保育園 (鴻巣市)	17 ~ 18
北野保育園 (所沢市)	19 ~ 20
草加市立草加小学校	21 ~ 22
三郷市立前間小学校	23 ~ 24

<資料による活用事例提供園等>

鳩山町立鳩山幼稚園	25
杉の子幼稚園 (白岡市)	26
ルネサンス呑竜幼稚園 (春日部市)	27
白梅幼稚園 (入間市)	28
あさか台幼稚園 (朝霞市)	29
わかほ幼稚園 (さいたま市)	30
桶川ときわ幼稚園 (桶川市)	31
森の詩幼稚園 (北本市)	32
朝霞市東朝霞保育園	33
吉川市立第二保育所	34
神川町立青柳保育所	35
毛呂山町立旭台保育園	36
所沢市立荒幡小学校	37
本庄市立本庄東小学校	38

2 参考資料

(1) 子育ての目安「3つのめばえ」	39 ~ 40
(2) 子育ての目安「3つのめばえ」家庭向けリーフレット	41 ~ 42
(3) 幼少期教育関連資料等一覧	43 ~ 44
(4) その他	45

子育ての目安「3つのめばえ」

活用事例



所属所名	上尾市立平方幼稚園
取組名（行事名）	第2学期保護者会
参加対象者・数	年長児保護者 27名
実施時期・時間	平成25年12月 10:20～11:00
活動場所等	幼稚園ホール
使用資料名	子育ての目安「3つのめばえ」説明資料 家庭向けリーフレット 「3つのめばえ」アンケート（園独自調査）結果
<p>内容</p> <p><家庭向けリーフレットの活用></p> <p>【年長児保護者会の流れ】</p> <p>(1) 小学校生活のおおよその流れの説明 (参考：上尾市立平方小学校)</p> <p>(2) 幼稚園と小学校の違いについて 幼稚園は生活や遊び、小学校は教科別の学習</p> <p>(3) 入学までに身に付けることは？</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 目を見てあいさつができる（コミュニケーション） ② 集団登校のために時間を守る（規則正しい生活） ③ 安全に気を付け、決まりを守って歩く（登下校） ④ ランドセルや荷物を自分で持ち、歩いて通うことから、体力が必要 ⑤ 時間内に着替える ⑥ 箸やハサミなど正しい使い方を身に付ける ⑦ 片づけや持ち物の整理整頓ができる ⑧ 和式トイレで済ませることができる ⑨ 困ったときやわからないことを言葉で伝える <p>(4) 子育ての目安「3つのめばえ」についてのスライドショーを視聴する</p> <p>(5) 全体のアンケート結果についての傾向</p> <p>(6) 自分の子供についてのアンケートを検証</p> <p>(7) まとめ</p>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者会を実施した時期が就学時健診のすぐあとだったので、保護者の小学校入学についての関心が高かった。 ・ 事前にアンケートを取ったことで、自分の子供の生活を振り返り、入学までに身に付けなければならないことが明らかになった。 ・ パンフレットをもとに説明するだけでなく、絵や映像がある説明は具体的でわかりやすく内容の理解につながり、小学校入学を視野に入れた家庭でのしつけ方や生活の仕方についての参考になった。 ・ 指針があることで教師も保護者と一緒に同じ目当てで指導ができ、相乗効果につながった。 ・ 「説明資料」を視聴した後、グループでの話し合いができれば、なおよかった。

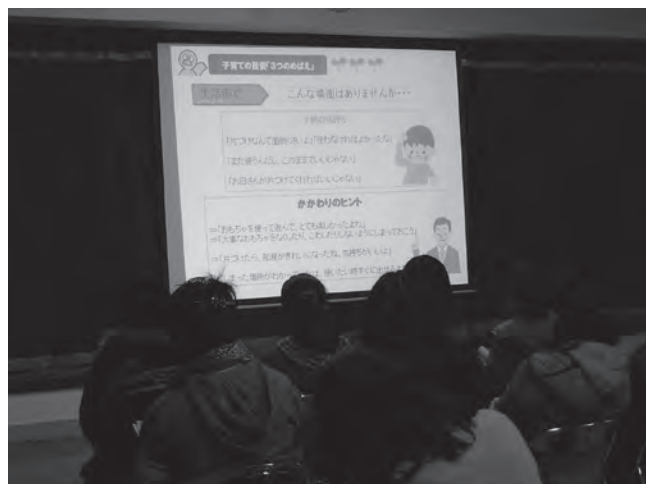
<子育ての目安「3つのめばえ」説明資料・家庭向けリーフレットの活用>



保護者会の様子

- 説明資料（ナレーション付）
- 家庭向けリーフレット

保護者は、「説明資料」の映像とリーフレットを見ながら説明を聞き、理解を深めた。



「3つのめばえ」ポスター
教師が確認しやすい場所に掲
示している。



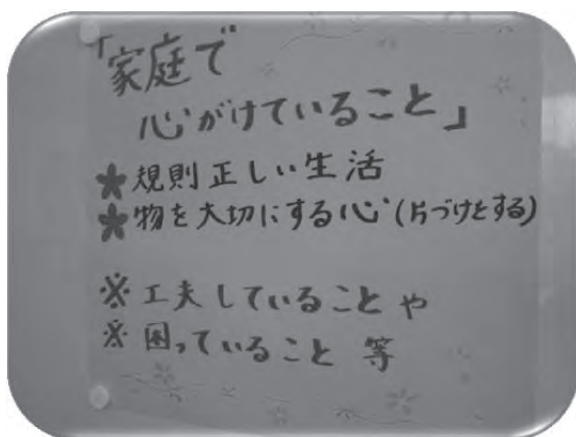
<説明資料（ナレーションなし）・家庭向けパンフレットの活用>

園長が映像に合わせて説明しました。



パンフレットを
見ながら聞いています。

テーマに基づいて、グループで話し合いました。



<「3つのめばえ」カルタやカレンダーの活用>

子供の目の高さに、「3つのめばえ」カルタ
カレンダーを掲示しています。



階段の踊り場に、「3つのめばえ」カルタを
拡大して掲示しています。



所属所名	小鹿野町立三田川幼稚園
取組名（行事名）	親子で取り組む「3つのめばえ」
参加対象者・数	在園児の全家庭 園児数 18名 家庭数 15
実施時期・時間	平成25年5月～平成25年12月
活動場所等	各家庭
使用資料名	家庭向けリーフレット、「3つのめばえ」カルタ 「3つのめばえ」カルタカレンダー（日めくり）

内 容

<家庭向けリーフレットの活用>

- ・ 子育ての目安「3つのめばえ」は、親子で意識して取り組むことで定着化に向かい、効果を上げるのではないかと考え、3年目の取組として『親子で取り組む「3つのめばえ」』を在園児の全家庭（保護者と幼児）に働きかけた。
- ・ 取り組む内容（テーマ）は、家庭向けリーフレットを参考にすると共に、幼児の実態に合わせて設定した。視覚的な効果も大きいことを考慮して、次ページのような用紙を作成してそれに記入してもらうようにした。取り組むテーマは1つ。幼児のエピソードを交えながら、その重要性や家庭での取組の要領などについて簡単な説明をその下に加えた。
- ・ 取組期間は4週間であるが、日々の結果記入は最後の1週間のみとした。また、4週間を振り返り、幼児に対する関わり方や感想、幼児の様子等を書き入れる欄も設けた。
- ・ これまでに取り組んできたテーマは、
① 元気な返事 ② 鞆の中の始末や準備
③ 親子で絵本を楽しむ ④ 家族での楽しい食事
の4点であり、幼児にもわかりやすい文章にしてひらがなで表現した。
- ・ 12月に行った全保護者を対象とした「3つのめばえ」の懇談会では、下記のような保護者の思いを聞くことができ、幼稚園がこの取組を顧みる資料にもなった。

【保護者の思い】

- ・ 「3つのめばえ」は、項目がたくさんあってよくわからなかったが、『親子で取り組む「3つのめばえ」』はわかり易かった。
- ・ 継続することがとても大事だと思った。
- ・ 2年間「3つのめばえ」に取り組んで、今年、1年生になった我が子は、小学校で意欲的に生活が送れていると感じた。

他

- ・ 3学期には、この取組について小学校へ知らせ理解と協力を得、スムーズな小学校入学へと繋げていきたい。

成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『親子で取り組む「3つのめばえ」』は、保護者の意識を高めることに十分繋がった。 ・ 幼児の意識や態度にも変化が見られた。 ・ 継続は力なりといわれるように、今後も続けられるような働きかけ方が幼稚園の課題となる。
-------	---

<家庭向けリーフレットの活用>

3年目の新たな取組 『親子で取り組む「3つのめばえ」』

親子で取り組む「3つのめばえ」

— その2 —

かばんのなかのもののしまつや じゅんぴを じぶんでしましょう

今回は、『自分のことは自分です!』という意識を育てるために、上記を目標として設定しました。ひよこ組やさぎ組の子どもたちについては、周りの大人が始末や準備の要領(やり方)を知らせながら一緒にを行い、自分でできることが少しずつ増えていくようにしていきます。

自分で始末や準備をすると、持ち物を入れた場所がすぐに分かります。また、忘れ物をしないようになる気持ちも育ってきます。できるときには、うんと褒めてやってください。『自分でできた!』という成功体験が大きな自信となって次の行動につながっていきます。

幼稚園のかばんを掛ける(置く)場所を決めておくことも、大切なことです。ぜひ、決めてください。

- ・記入方法や提出、保存については、前回と同様です。
- ・今回は、夏休み前ですので、取り組む期間が短くなります。
- ・内容はその2となりますが、これまでに育ったその1への意識も大切に継続してください。その様子も把握したいと思しますので、最後の日に振り返って記入してください。

かばんのなかのものの しまつやじゅんぴが じぶんでできるようになりましたか?

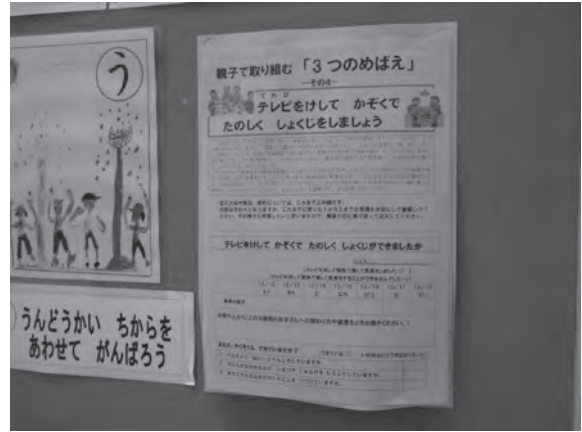
【できるようになった:○ いわねたできようになった:△】

	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14
	げつ	か	すい	もく	きん	ど	にち
子どもの様子							

お家の人から(この3週間のお子さんへの)関わり方や感想などをお書きください。

まえの、やくそくも できましたか? 【できている:○ いわねたできなかつた:△】

1. げんきよく「はい」とへんじをしていますか。

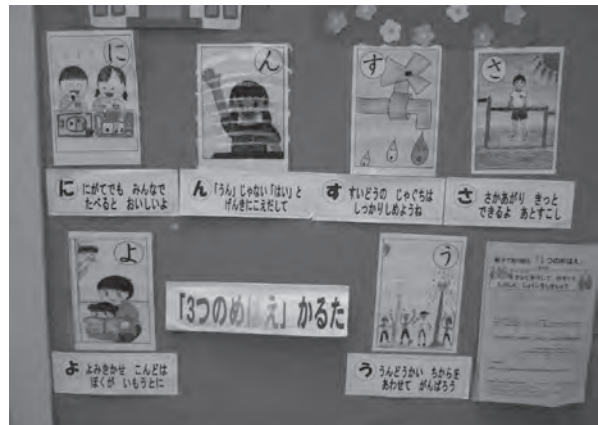


<親子で取り組む「3つのめばえ」懇談会>

年少・年中・年長の保護者が1つのグループになり、テーマに基づいて、話し合いをしました。

<「3つのめばえ」カルタ・カルタカレンダー(日めくり)の活用>

<年長児クラスでの日めくりカレンダーの活用> お番さんが、下の学年にも教えてやります。



<廊下に拡大したカルタを掲示・遊びでも活用>

所属所名	深谷市立藤沢幼稚園
取組名（行事名）	第3学期 園長講話・親子カルタ大会
参加対象者・数	年中児保護者 21名・ 年長児保護者 36名
実施時期・時間	平成26年1月 9:00～11:30
活動場所等	各クラス
使用資料名	保護者向け説明資料、「3つのめばえ」カルタ

内容

- 園長講話では、「子供の育ちと家庭の役割」や就学に向けて「3つのめばえ」について、資料を活用した。

保護者からの「面倒見の悪いおもちゃが子供を育てる」という質問には、「子供たちが自ら体を使って遊べる玩具で楽しめるもの（例えば、ブロックや積木など）が子供の脳や身体機能を高めていきます。」と助言した。

「3つのめばえ」の取組を通して、基本的信頼感を育みたい。



「体幹鍛えポーズ・3」



- 親子カルタ大会では、各クラスの子供たちの興味や発達に応じた、カルタのルールや遊び方を工夫し親子で楽しんだ。

例えば、園目標で家庭と園で取り組んで覚えている「カルタのカード」を親子の間に並べて、担任が出すペープサートの読み札で取り合うゲームや、暗唱した「3つのめばえ」カルタの下の句を担当が読み、園児が上の句を思い浮かべて絵札を取る等を保護者も参加して楽しんだ。

保護者の方には、遊びの盛り上がりや子供たちの句の姿を共有していただいた。



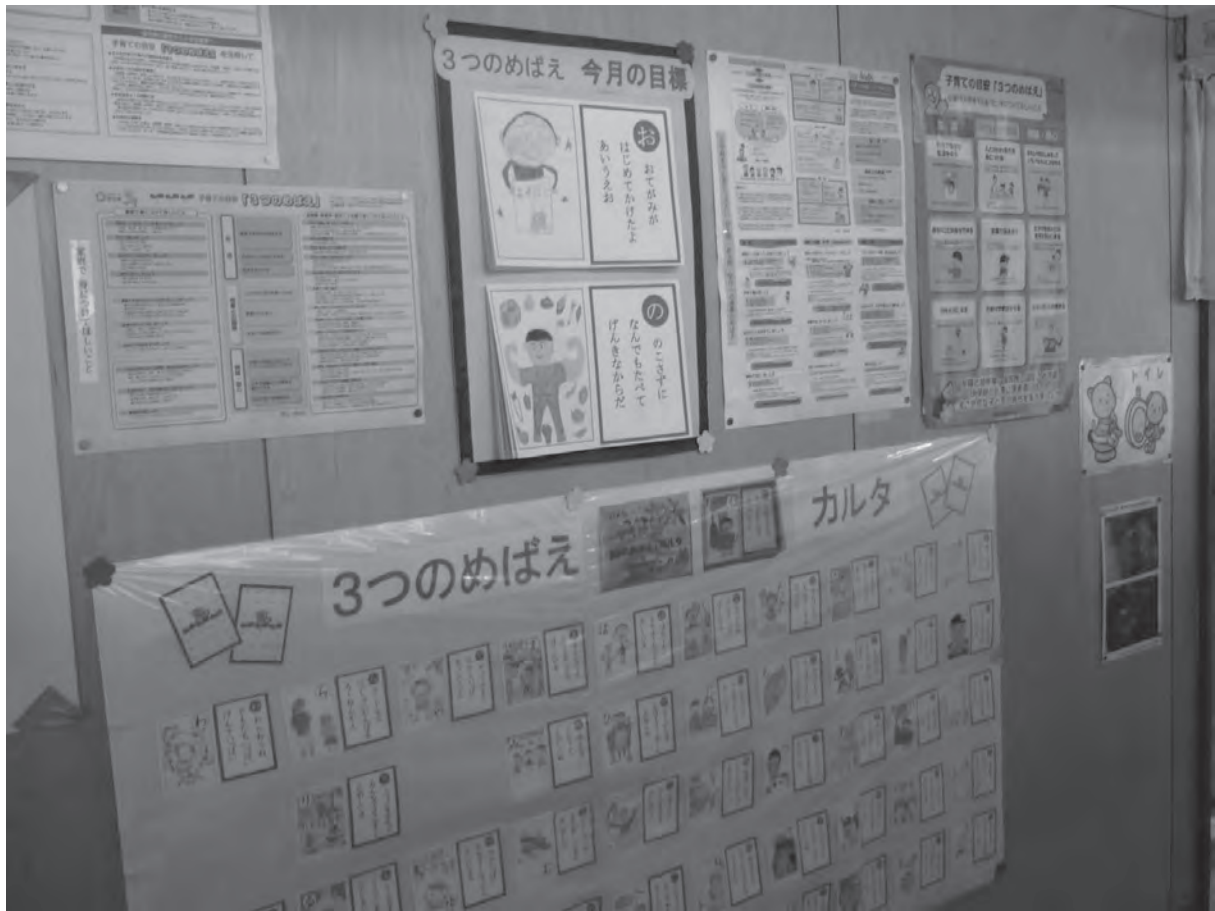
<親子カルタ取り>



<下の句読みカルタ取り>

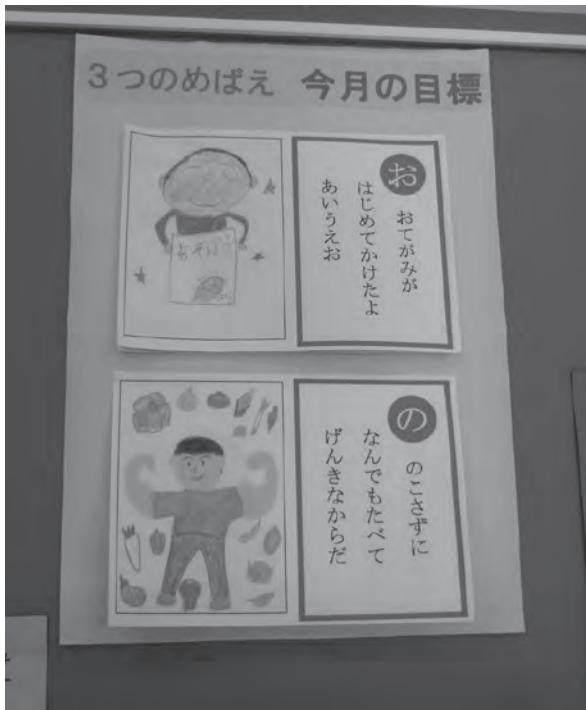
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 「家庭向けパンフレット」をPTAで取り組み、園と家庭で共有して生活環境やかかわり方に配慮できた。 「3つのめばえ」カルタを家庭で活用したことで、示されている子育ての目安の内容が身近なものになった。 今後も、園長講話や「3つのめばえ」を親子のかかわり方のヒントにしながら、愛着の形成や就学に向け活用していきたい。
-------	---

<子育ての目安「3つのめばえ」関係資料の掲示>



「3つのめばえ」カルタを活用した今月の目標
毎朝、子供たちが確認しています。

「3つのめばえ」カルタを活用した
ペープサート



今月の目標は、園庭の掲示板にも貼っています。



所属所名	加須市立加須幼稚園
取組名（行事名）	給食試食会・祖父母参観・子育てママの語ろう会・加須幼稚園、PTA版「3つのめばえ」や「子育てエピソード集」作成
参加対象者・数	年少・年長・未就園児・小学生・中学生保護者 等
実施時期・時間	平成24年度・平成25年6月・7月・11月・26年3月
活動場所等	遊戯室・保育室・会議室
使用資料名	家庭向けリーフレット、「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食試食会終了後、家庭向けリーフレットを配布し、小学校までに身に付けてほしい内容について話し、保護者に子育てのヒントとしてもらう。 祖父母参観のふれあいタイムで、「3つのめばえ」カルタを祖父母と行う。 埼玉県教育委員会の子育ての目安「3つのめばえ」を参考に、加須幼稚園・PTA版子育ての目安「3つのめばえ」を作成した。加須幼稚園版では、自信や意欲をもたせる魔法の言葉『ほめる』『認める』、キーワードを『伝える』『ふれあう』『楽しむ』とし、身に付けて欲しい内容をまとめた。 子育てのヒントとなるエピソードを、各家庭から募集し『子育てエピソード集パート1・2・教師編』を作成、配布する。掲載されている子どもの素朴な疑問や心温まる言葉、「ハッ」とさせられた言葉など、いろいろな実践を子育てのヒントにして欲しいことを保護者に伝える。 「子育てママの語ろう会」を学期毎に開催し、未就園児・在園児・小学生・中学生をもつ保護者などに参加を呼びかける。子育てについて聞きたいこと・悩んでいること・小学校のことなどいろいろなことを話題にして話し合ってもらおう。 	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>「祖父母参観」</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>「子育てママの語ろう会」</p> </div> </div>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 子育てのエピソードを募集・作成・配布することで、保護者が子育てについて見直す機会となり、子育ての参考になった。 本年度より「保護士女性会」の方も参加したことにより、さらに世代を超えた話し合いができ、横のつながり、縦のつながり、教師とのつながりが密接になり、加須幼稚園を通してつながっていると感じる話し合いの場となった。 安心して相談できる雰囲気、みんなで支え合う絆をさらに深めたい。

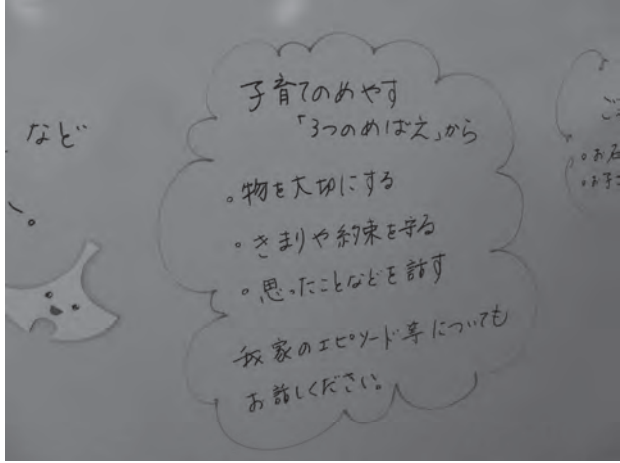
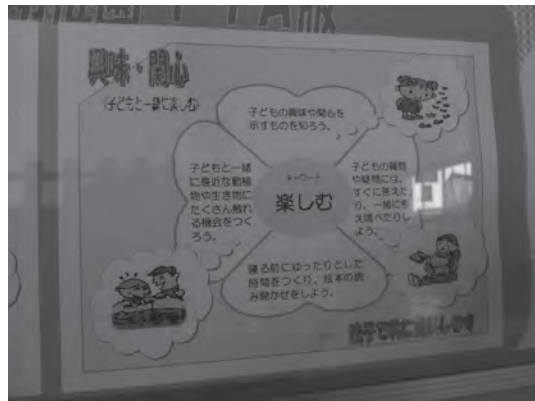
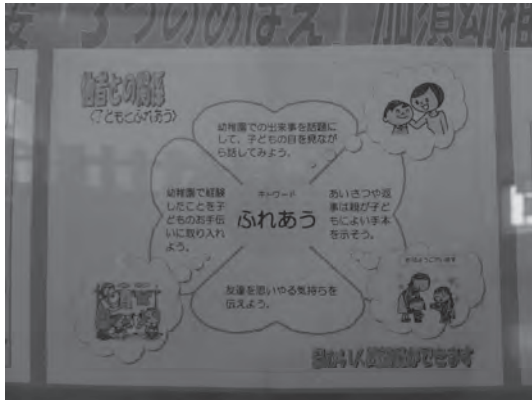
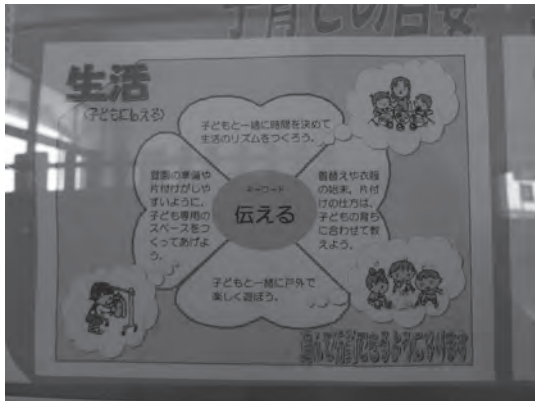


はやね・はやおき・あさごはん
ができたら、せんせいにタッチ
します。

あいさつやへんじが
できたら、うさぎさん
にタッチします。



<加須幼稚園版「3つのめばえ」>



「子育てママの語ろう会」でも、「3つのめばえ」を話題にしています。

所属所名	幸手市立吉田幼稚園
取組名（行事名）	保育参観
参加対象者・数	年長5歳児19名及び保護者
実施時期・時間	平成25年11月8日（金）9：30～10：30
活動場所等	年長組保育室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタカレンダー、「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p><「3つのめばえ」カルタカレンダーの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ぬりえカレンダーは、ホームページよりダウンロードし、1枚ずつ子供たちが色を塗り、ラミネート加工したものを使用。 <p>*朝の当番活動より</p> <p>本日の当番紹介の後、当番4人は「3つのめばえカレンダー」をみながら日にちを言う。さらにカレンダーの内容を読み上げる。</p> <p>【子供たちの反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ぬりえカレンダーは、各自担当して1枚ずつ塗っているの、興味関心がもてた。 日にちの読み方が曖昧な子供がいたが、このカレンダーの日にちには「ふりがな」が振ってあるので、正しい読み方に気づき、みんなの前で発表することができた。 <p><「3つのめばえカルタ」の活用（クラスで1組のカルタを使用）></p> <ul style="list-style-type: none"> クラスで1組のカルタを使うため、読み手になる子、取り手になる子が、3人ずつ4グループに分かれる。読み手のグループは1枚ずつ順番に読む。取り手はグループから1名代表者が出て1枚毎に交代で取り合う。 <p>【子供たちの反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当番活動で、読み札を見たり聞いたりしているので、読み手が言葉に詰まっても、先に理解して札を取る子供がいた。 1組だけのカルタであったが、全員で楽しむことができた。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 当番活動など、毎日繰り返し行うことにより、子供たちは「3つのめばえ」カルタの言葉などに興味をもち出すとともに暗記する子もでてきた。 カルタの内容（季節感）にも関心をもち、「秋なのにカブトムシ」の読み札を読むのかなど疑問を口にする子もみられた。 基本的な生活習慣など言葉だけでなく、きちんと身に付けられるよう幼稚園と家庭でさらに連携を進めていきたい。

<「3つのめばえ」カルタ・カルタカレンダーの活用>

カルタカレンダーは、ファイルボックスに入れて、保育室においてあります。
当番の子供たちが、毎朝日にちと内容を言って確かめています。



今日のカレンダーの絵は、ぼくが色ぬりしたから、よくおぼえているんだ！

「これ、何て読むの？」
「ぼく知ってるよ！
いっしょに読もう！」



今日は保育参観日。
「3つのめばえ」カルタを使って、おうちの方の前でやりました。
みんな真剣そのもの・・・
取った数も競争です。

所属所名	社会福祉法人三愛福祉会 きむら保育園（羽生市）
取組名（行事名）	第3回保護者会役員会・1日保育士体験
参加対象者・数	第3回保護者会役員会 2～5歳児クラス役員 51名 1日保育士体験
実施時期・時間	第3回保護者会役員会 平成25年11月30日（土）9:00～12:00 1日保育士体験
活動場所等	保育室
使用資料名	家庭向けパンフレット・リーフレット
<p>内容</p> <p><家庭向けパンフレット・リーフレットの活用></p> <p>（1）役員会における活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は、第3回役員会の中での参考資料として、家庭向けパンフレットやリーフレットを活用した。 ・ 基本的に役員は前向きに園の様々な取組に協力していただき、何事にも積極的であり、園と良好な関係が築かれているため、子育ての目安「3つのめばえ」についても相乗効果がある。 ・ 保護者が園の取組に対して好意的であり、何事も円滑に進められることは、園として幸せなことである。 <p>（2）1日保育士体験における活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日保育体験の際、保護者の昼食・休憩時間に子育ての目安「3つのめばえ」パンフレット読んでもらい、保育体験のアンケート記入と同時に子育ての目安「3つのめばえ」についての感想を記入してもらった。親の思いや園に対しての好意的な感想が寄せられた。 ・ 今後も子育ての目安「3つのめばえ」を活用し、より良い園・家庭・地域との交流関係を築きたい。 <p>【子育ての目安「3つのめばえ」について ～保護者の感想より～】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園でできていることが家ではなかなかできない理由は、自分にあるかもしれません。子供たちのやる気が出るような言い方ややる気をそぐわない言い回しをするように気を付けてみようと思います。 ・ 自分の生活を見直すと反省すべき点も多くあります。子供のよい見本となれるよう自分自身努力していこうと思います。 ・ 保育体験で園の様子を見て、今後のアプローチがわかりよかったです。また、園ではこうだから、家ではこうできたらと色々なことのイメージが少しもてました。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の子育てに対する意識が向上した。 ・ 園と保護者が一体化して保育を展開することができた。 ・ 保護者会や保育参加に参加しない保護者への伝達及び参加する意識が課題である。



子育ての目安「3つのめばえ」
家庭向けパンフレットを使って説明し、園と家庭の協力が大切なことを知ってもらう。

子育ての目安「3つのめばえ」
の説明を受け、子育てについて、
協力体制の大切さについて振り返った。



玄関ドアに、「3つのめばえ」
ポスターを掲示し、保護者へ
の啓発を図っている。

所属所名	社会福祉法人栃の木福祉会 栃の木保育園（深谷市）
取組名（行事名）	「3つのめばえ」カルタ大会
参加対象者・数	年長児13名
実施時期・時間	平成26年1月16日（木）15:00～16:00
活動場所等	年長児保育室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p><「3つのめばえ」カルタの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2チームに分かれてカルタを進める。 ○ 子供がカルタを読む。 ○ 事前にルールを伝え、子供同士でゲームを進める。保育者は見守り、必要に応じて手助けをする。 <p>ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全て読み終わったらカルタをとる ・ その前にとった場合、お手つきとなりやり直し ・ 読み終わるまで、手は頭の上に置く <p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちが、「3つのめばえ」の意味を理解するのではなく、まずは『音』で言葉を覚えるよう通常のカルタ遊びをする。（素読の効果） <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カルタを勉強の題材として使う <ul style="list-style-type: none"> ・ カルタ1～2枚をその都度選び、子供たちはその文章を書き取りし、保育者はその意味を伝える。 ・ その際、子供たちが理解出来るよう分かりやすく簡潔に伝え、小学校への期待感をもたせつつ、基本的な生活習慣を見直し、自ら実践しようと思う気持ちを育てて行く。 <p>開始時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 運動会（10月頃）が実施以降、午睡が徐々に減っていく時に少しずつ始める。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ カルタの内容は簡単明瞭で分かりやすい。 ・ 子供たちも理解しやすく、保育者も伝えやすい。 ・ カルタの内容を子供たちも覚えてしまい、よく口ずさんでいる。

<「3つのめばえ」カルタの活用>



「今日は、ほくが読むよ。」



「だれが先にとったかな」



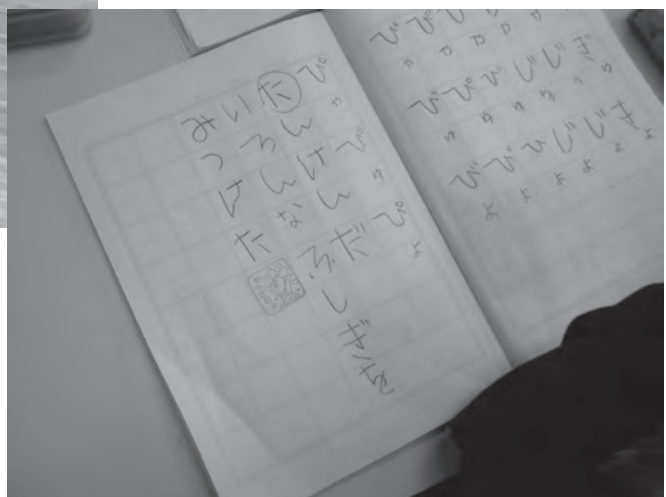
「じゃんけんできめよう。」

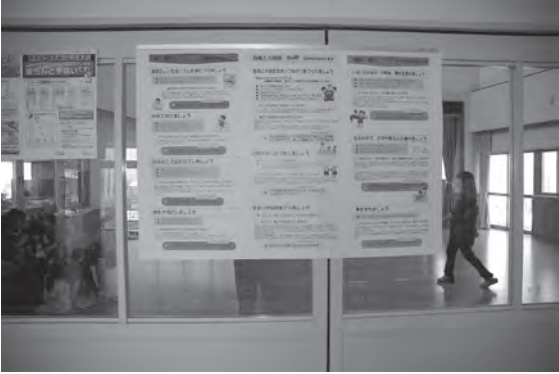



「取った数を数えてみよう。」



もうすぐ1年生。
座って活動する時間を大切に
しています。



所属所名	社会福祉法人成恵福祉会 寺谷保育園（鴻巣市）
取組名（行事名）	パンフレット・リーフレットの活用と、カルタ大会
参加対象者・数	文書配布56家庭、カルタ大会（29名）
実施時期・時間	文書配布 平成26年1月、カルタ大会9月～1月
活動場所等	ホール、保育室
使用資料名	家庭向けパンフレット・リーフレット、「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p><家庭向けパンフレット・リーフレットの活用></p> <p>（1）拡大印刷による掲示</p> <p>平成24年10月より、「家庭向けパンフレット」（横120cm×縦80cm）、 「家庭向けリーフレット」（横42cm×縦55cm）の大きさに拡大し、それぞれ廊下や出入り口に掲示して啓発した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>（2）保護者会にて配布</p> <p>平成25年1月に行ったクラス別保護者懇談会にて、「家庭向けリーフレット」を、たんぽぽ組（4歳児）26家庭、ひまわり組（5歳児）29家庭に対し活用説明と配布を行った。</p> <p><「3つのめばえ」カルタの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年9月より、ひまわり組（5歳児）29名の園児たちを対象に6セットの「3つのめばえ」カルタを揃え、お正月に向けて週1～2回のペースでカルタを始めた。 平成26年1月8日にひまわり組（5歳児）全員で「カルタ大会」を実施し、成績優秀者の表彰を行った。また、その後も園児たちの希望もあり、継続してカルタを楽しみながら活用している。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 文書配布は、配布後の家庭での取り組み状況等の把握が必要と思ったが、時間的に出来なかった。 カルタは園児たちが楽しみながら言葉の意味を知ることが出来た。

<「3つのめばえ」カルタの活用>

「枚数減ったら、手は頭！」



「次は絶対取るぞ！」
真剣そのもの

次はどれかな？
あれが来ないかな



「イエ～イ！」
「やったね。」
「いっぱい取ったよ～」

所属所名	社会福祉法人みのり会 北野保育園（所沢市）
取組名（行事名）	4歳児（年中組）保育参観懇談会（後期）
参加対象者・数	年中保護者31名 懇談会22名 保育参観26名
実施時期・時間	平成26年1月21日（火） 14:00～16:30
活動場所等	保育園ホール（遊戯室）
使用資料名	家庭向けパンフレット
<p>内容</p> <p><家庭向けパンフレットの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年中組（4歳児クラス『ちゅうりっぷ』）保育参観懇談会（前期）は、6月に実施した。その際には、4歳児としての成長を共有して、家庭と保育園とが連携しながらの子育てを展開していけるような働き掛けを目的として実施した。 ・ その成果、成長を確認しながら今回の保育参観懇談会後期へ繋げている。また、できるだけ多くの方が出席して頂ける様に、午後から開始している事で、ほぼ全員の保護者の方が参加して頂いている。 ・ 懇談会は、午後2時からの1時間で行い、終了後にお昼寝からの着替えとおやつ準備・片付け等の様子を見て頂き、最後に親子で遊び、関わり作りの時間を設定した。 ・ 今回懇談会の内容については、前半部分に保育園での普段の様子をビデオ撮影したものを保護者と鑑賞しながら、成長の様子や現在の保育の進め方等を伝え状況を見て頂いた。後半部分は、年長組に向けて1年後には就学を迎える事を考え、小学校への「接続期プログラム」に添う形として、県から提供されている、子育ての目安「3つのめばえ」の家庭向けパンフレットを参考に、親子の関わりや家庭での準備について説明を行った。 ・ また、保育園と家庭とが連携して子供の健やかな成長に共通の理解をして頂く事で、より良いお子様との関わりや働き掛けができる様に実施をしている。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育ての目安「3つのめばえ」は、保護者の子育てのヒントとなる。 ・ 保育園と家庭とが就学へ向け共通の課題や問題に取り組める。 ・ 資料が明確なので説明がしやすく、解かりやすい。 ・ 事前のシミュレーションをしておく必要があった。

<家庭向けパンフレットの活用>



4歳児（年中組『ちゅうりっぷ』）

保育参観懇談会

「進級（年長）就学に向けて」
（家庭でのお子様への対応や
働き掛けについて考えよう!!）



親子の関わりの時間 【生活】～戸外での遊びを子供と一緒に楽しみましょう～



- できるようになったことをみてもらおう！
- じゃんけんカードゲーム
～この2つでふれ合う時間を～

じゃんけんに勝って、
たくさんカード集めるぞ～！



所属所名	草加市立草加小学校
取組名(行事名)	子育ての目安「3つのめばえ」の周知・活用 (家庭教育学級、就学時健康診断、幼・保・小連絡協議会)
参加対象者・数	本校保護者 40名(内、第1学年児童をもつ保護者15名) 本校就学予定児童保護者(保護者約120名) 関係各幼稚園・保育所年長児担当教職員(約15名)
実施時期・時間	平成24・25年6月 午前10時から(家庭教育学級) 平成24・25年10月 午前10時から(就学時健康診断) 平成24・25年2月 午後2時から(幼・保・小連絡協議会)
活動場所等	図書室(家庭教育学級、幼・保・小連絡協議会)、体育館(就学時健康診断)
使用資料名	子育ての目安「3つのめばえ」(以下、「3つのめばえ」)家庭向けリーフレット
<p>1 目的</p> <p>(1) 家庭教育学級</p> <p>(ア) 小学校入学後、「3つのめばえ」を基に、子供たちの成長と課題を再認識し、子育ての見直しをもつ。</p> <p>(2) 就学時健康診断</p> <p>(ア) 小学校就学に向けて、これまでの子供たちの成長を確認する。</p> <p>(イ) 小学校就学に向けて、「3つのめばえ」を基に生活環境や、子供たちへのかかわり方等、見直す機会とする。</p> <p>(3) 幼・保・小連絡協議会</p> <p>(ア) 小学校就学に向けて、「3つのめばえ」を基に、幼児期の教育の成果と課題を小学校教育に確実に引継ぐ。</p> <p>2 各取組の概要</p> <p>(1) 家庭教育学級(PTA成人教育主催)</p> <p>(ア) 具体的な取組</p> <p>幼児期の子育て講座を開講し、「子供たちの育ちを長い目で見ること」と「できることや得意なことを認め、できないことは手を貸し、励ましながら着実に身に付けていくこと」を確認したり、話し合ったりした。</p> <p>(イ) 結果</p> <p>参加者から「これまで、できない点ばかりが気がかりで、成長に目を向けることが少なかった。これからは、子供の成長に応じて、一緒にやってみようと思う。」「あいさつや返事から人とのかかわりが広がることを改めて認識した。まずは、親が手本となることを、心がけたい。」との感想があった。</p> <p>(2) 就学時健康診断</p> <p>(ア) 具体的な取組</p>	



小学校就学に向けて、「3つのめばえ」「もうすぐ一年生」を基に、子供たちの成長を振り返り、小学校入学までに大切な生活経験を具体的に示した。

平成25年度は、埼玉県家庭教育アドバイザーによる『親の学習』を併せて実施した。テーマを「子供の“やる気”を育てる親のかかわり方」とし、「家庭の在り方」の話の中で子育ての目安「3つのめばえ」について、保護者に発信した。



※ 「もうすぐ一年生」は「3つのめばえ」を参考にし、草加市独自に策定したもの

(イ) 結果

本校は約20の幼稚園、保育所から子供を迎える。そのため、初対面の保護者がこの講座の中で、行ったアイスブレイキングにより、横のつながりをつくるきっかけとなり、和やかな雰囲気の中で「子育て」に対する思いや悩み、小学校入学に対する期待を話し合うことができた。



(3) 幼・保・小連絡協議会

(ア) 具体的な取組

協議会の中で、第1学年と特別支援学級の授業を参観し、幼児期の教育の成果と課題を共有する。

また、「3つのめばえ」に示されている、「生活」「他者との関係」「興味・関心」の3つの視点から一人一人の子供の育ちを確実に引継ぎ、スタートカリキュラム作成の資料とした。

(イ) 結果

「3つのめばえ」を基にして引継ぐことで、各幼稚園・保育所と小学校が、互いに子供の育ちの評価や引継ぎの視点を共有化できた。このことは、小学校側にとり、幼児期の教育における子供の姿がイメージしやすいものとなった。

3 活動の工夫の視点

(1) 「3つのめばえ」の周知と活用

就学時健康診断(10月)、入学説明会(2月)、家庭教育学級(6月)と段階と児童の成長に応じて「3つのめばえ」を周知するとともに、保護者に子育ての在り方を改めて考える機会を設けた。

(2) 目指す児童像の共有化

連絡協議会・授業参観の際、保護者、幼・保・小の教職員が、「3つのめばえ」の3つの視点から評価する等、連携の一助とし、児童理解の手掛かりとしたり、スタートカリキュラム作成に生かしたりする。

<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「3つのめばえ」を通じて、保護者・幼・保・小が、これまで以上に互いの教育の在り方を理解できるようになった。 ・ 幼保小合同研修会の開催等、一層の共通理解を図る。
--------------	---

所属所名	三郷市立前間小学校
取組名（行事名）	春の学校公開（授業参観）・秋の学校公開（授業参観）
参加対象者・数	第1学年児童18名・保護者16名 第2学年児童25名・保護者20名
実施時期・時間	平成25年 6月 8日 11:40～12:25（第1学年） 平成25年10月12日 11:40～12:25（第2学年）
活動場所等	第1学年1組教室 第2学年1組教室・低学年図書室（第2学年）
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ
<p>内容</p> <p><「3つのめばえ」カルタの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月の春の学校公開（授業参観）において、第1学年が親子で「3つのめばえ」カルタ大会を実施した。事前に読み札の一覧を配布し、家族で一緒に覚え、意識して日々行動することができるよう呼びかけた。 ・ 10月は、第2学年が同じように取り組んだ。小学校生活も1年半が過ぎ、慣れとともに以前できたことができなくなってしまったこともある。 ・ そこで、「3つのめばえ」カルタを使って、親子共々、今一度基本的な生活習慣等を再確認する場を設けた。朝の会や帰りの会等で読み札を読んだり、家庭に配布した一覧を家族で読み合ったりした。 ・ 当日は、カルタ大会を行った。児童だけのグループ、親子で一緒のグループ、幼稚園児・保育園児（弟や妹）も混ぜたグループ等に分かれた。大変盛り上がり、参加した保護者からも読み札の内容をしっかりと確認し、行動に移していきたいとの感想が多数寄せられた。 ・ その後も、担任が意識し機会あるごとに読み札を読んでいる。その結果、以前に比べると行動が変わってきた児童が多数いる。来年度以降も引き続き取り組んでいきたい。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項が明確に示されているので、楽しみながら覚え、身に付けられやすい。 ・ 家庭との連携が深まり、信頼関係が生まれている。 ・ カルタ大会としての取り組みだけでなく、行動を身に付けられる方法をさらに追求していく。 ・ 近隣の幼稚園児や保育園児等との交流の中で、「3つのめばえ」カルタを活用していく。

＜「3つのめばえ」 カルタの活用＞

【1年生の様子】

【2年生の様子】



1年生カルタ大会（読み手は保護者）



2年生カルタ大会
（とったのはだれ・・・）



1年生カルタ大会（親子いっしょに）



2年生カルタ大会（親子いっしょに）



1年生カルタ大会
（わたしがとった・・・）



2年生カルタ大会（弟や妹もいっしょに）

所属所名	鳩山町立鳩山幼稚園
取組名（行事名）	みんなで元気にカルタ取り
参加対象者・数	年長 にじ組 23名
実施時期・時間	平成26年1月15日 12:50~13:20
活動場所等	遊戯室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ

内容 「3つのめばえ」カルタを、B4版サイズに拡大コピーし、クラス全員が体を動かしながら遊べるようにして取り組んだ。



みんな！
用意はいい？

先生が読んだの（札）はどこだ！

ほら、
とれたよ！



【カルタの内容と幼児の生活を結びつける為の工夫】

- ・ 読み手（今回は担任）が札を読むときに、関心をもたせるため言葉がけをした。

＜例＞ 『できるよね』の言葉がけの後に
「ねるまえに はみがき できるかな」
「きがえよう じぶんひとりで できるかな」
『してるよね』の言葉がけの後に
「えがおで あいさつ ともだちいっぱい」
「そとにでて みんなであそぼう たのしいよ」
『小学校は何年通うか知っている？』の言葉がけの後に
「ランドセル いっしょにがんばる ろくねんかん」 等

- ・ 年長組の3学期には、就学に向けて自分たちの生活の見直しと確認をしているが、その方法の一つとして、クラスの目標を週毎に決めている。この目標に「3つのめばえ」カルタの内容を活用した。

＜例＞
この週は「かたづけをしよう」だったので担任がカルタ札を見せながら話をすると、「『まかせてよ じぶんのことは ぼくがやる』ってことでしょ」と応じたことから、流行言葉のようにクラスに広まって目標の意識が高まった。

成果と課題

- ・ カルタのサイズを大きくしたことで幼児の関心が高まった。
- ・ クラス全員で取り組んだことで、カルタの内容をクラス全体で共有することができ、週の目標と結びついた。
- ・ 幼児の実態に応じて、見直し、確認、励まし、称賛等、より多くの場面での利用が可能と思われた。

所属所名	学校法人高岩学園 杉の子幼稚園（白岡市）
取組名（行事名）	保育参観（平成23年度）
参加対象者・数	平成23年度全保護者・228名
実施時期・時間	平成24年2月・3月 11:00～11:30
活動場所等	各保育室
使用資料名	家庭向けリーフレット、「3つのめばえ」カルタ

内容

<家庭向けリーフレットの活用>

- ・ 毎月の園だよりに掲載する目標を決める際、園では家庭向けリーフレットの内容を活用している。このことについて、保育参観の場を利用し、配布の際、保護者に向け、直接活用方法を説明した。

<「3つのめばえ」カルタの活用>

- ・ 各クラスに一つずつ購入した「3つのめばえ」カルタを、通常保育中に活用している。特に2学期後半から3学期にかけては、利用頻度が多くなる。



【年長児クラスの自由時間】

- ・ 子供たちでルールを決め遊びます。
- ・ 読み手も子供です。（保育者は見守る程度）

【年長児クラスの自由時間】

ぼくが、先に取ったよ！



成果と課題

- ・ 子供の成長に合った目標を立てる際、参考になる。（園）
- ・ 子育てをする上で参考になる。分かりやすい。（保護者）
- ・ 子供に分かりやすい読み札なので、伝わりやすい。（カルタ）

所属所名	学校法人井上学園 ルネサンス吞竜幼稚園(春日部市)
取組名(行事名)	お友達に手紙を書こう
参加対象者・数	かもめ組(5歳児)
実施時期・時間	平成25年12月 10:20~11:05
活動場所等	保育室・他
使用資料名	子育ての目安「3つのめばえ」パンフレット

内容

＜子育ての目安「3つのめばえ」パンフレットを活用した保育＞

- ・ 当園では、園舎内に郵便局とポストを設置し、自由に遊んでいるときや、クラスでの活動の時間などに郵便屋さんごっこをしている。毎年、5月から6月頃にかけて部屋のコーナーに手作りのハガキを出しておき、年間を通して自由に手紙が書けるようにしてある。
- ・ 3歳児は担任が子供のメッセージを代筆し、4歳児は自分で書ける者が大半に増え、5歳児は宛名も含めて全部一人でできるようになる。
- ・ 園児達は朝の時間や午後の自由な時間などにお友達に手紙を書いている。時期によっては、クラス全体の活動としてテーマを決めて行うときもある。ポストに一定量がたまっただのを見計らって教員がポストから出して、郵便局でクラス毎に振り分け、それを5歳児の担当園児(郵便配達員)が配る。
- ・ 園児達にとっては「郵便屋さん」は具体的で直接的な体験(大人の社会の)としての実感をもって経験できる。この大人の世界を実際に経験すると言うことが、子供たちの一番の喜びになっているし、意欲ややる気の源になっているように思われる。

「先生！書けました」



「さあ、はいたつた」



「ゆうびんで〜す」

成果と課題

- ・ 文字に興味や関心を強くもつようになった。
- ・ 他のクラスの先生や友だちとの交流が広がり、人とかわる力が強くなった
- ・ あいさつや人に感謝する気持ちが深まった。
- ・ 手紙をもらえない子に書いてあげようとする子が増え、他の子に対する思いやりの気持ちが深まった。

所属所名	学校法人明の沢学園 白梅幼稚園（入間市）
取組名	小学校交流会
参加対象者・数	年長児 97名 小学校2年生 81名
実施時期・時間	平成25年11月13日（水）10:10～11:00
活動場所等	入間市立藤沢小学校 体育館
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ

内容

小学校との連携を深めるため、近隣の藤沢小学校に行き、「3つのめばえ」カルタを利用し、小学校の2年生との交流を図る。当日戸惑わないように、あらかじめ幼稚園で練習する。



グループを作り、なるべくたくさん小学生と関われるように配慮する。

読み手は小学生にやってもらい、他の小学生は札がとれない子の手助けをする。



成果と課題

- ・ 年長児は文字への関心が高まった。
- ・ 「3つのめばえ」カルタの内容を理解し、生活に生かしている部分もある。
- ・ 楽しい雰囲気の中交流がもてたので、小学校へ進学する期待が高まった。

所属所名	学校法人泰成学園 あさか台幼稚園（朝霞市）
取組名（行事名）	クリスマス会（おゆうぎ会）
参加対象者・数	保護者 400名
実施時期・時間	平成25年12月12日・13日 9時30分～12時
活動場所等	幼稚園ホール
使用資料名	家庭向けリーフレット

内容

- ・ 保護者を招いておゆうぎ会の形式で行う本園のクリスマス会は、子供の成長の姿を実感できる貴重な機会である。また、実際に異年齢の子供のおゆうぎを観ることで、各年齢の特徴や成長の道筋を実感できる機会でもある。
- ・ 日々、子育てに専念している保護者であるが、年少児をもつ保護者は、年長児の姿からこれから育っていく子供の姿がイメージでき、また年長児の保護者は、年少児の姿からこのような時期もあったということのを思い起こすので、俯瞰的な視点で成長をとらえ、話しを聞いてもらうことができる。
- ・ そこでプログラムの合間と、プログラム終了時に保護者に向かって子育てについての話しを、なるべく具体的に語りかけるようにしている。そのとき「3つのめばえ」の内容を身近な事例に落とし込んで伝えるように心がけている。



「クリスマス会」など、保護者が来園する機会を有効に利用して、「3つのめばえ」の説明をしています。

「新入園児の説明会」における「3つのめばえ」の説明の様子



成果と課題

- ・ 保護者に身近な事例で話すので、内容が伝わりやすい。
- ・ 二日間に分けてはいるが、より少人数の方が伝わりやすいと思う。

所属所名	学校法人梅澤学園 わかほ幼稚園（さいたま市）
取組名（行事名）	保護者会、役員会、新入園説明会、教員研修会等
参加対象者・数	保護者150名＋教員12名＋新入園児保護者50名
実施時期・時間	1学期～3学期
活動場所等	遊戯室、職員室、会議室
使用資料名	子育ての目安「3つのめばえ」家庭向けパンフレット、家庭向けリーフレット、説明資料
<p>内容</p> <p><家庭向けパンフレット、家庭向けリーフレット、説明資料の活用></p> <p>1 保護者全員に配布して、子育ての目安「3つのめばえ」の周知を図る。（12月）</p> <p>2 役員会において、パンフレットを配り、園長が内容をわかりやすく話し、理解を得た。（5月、6月、10月、11月、1月）</p> <p>3 新入園児の説明会の際に、パンフレットを配布し、園長が説明し存在をアピールした。</p> <p>4 教職員対象に研修を行い、お互いに読み合わせをし、事例等を出し合い協議した。</p> <p style="text-align: center;"><その結果></p> <p>○ 最近の保護者の方は、文章をあまり読まず、読んでも抽象的な表現だと、マニュアル世代なので、具体的にどうすればいいのかわからず、実行することが難しい。</p> <p>○ 目で見て、具体的に、対応の仕方（例えば、ことばや行動等）を書いた方が、即実行してくれる。</p> <p>○ 話をしただけでは、うまく通じない保護者が多い。</p> <p><職員会議で園内研修> ○ 一つ一つていねいに伝えることが大事。</p> <p>5 その他として、この「3つのめばえ」の中の項目や、親のかかわりかたの項目について、日頃より、下記の本の中の大切な部分を引用して、親の啓蒙を図っている。</p> <p>○ 「子どもの発達相談」柴崎正行著（フレーベル館）</p> <p>○ 「子育てハッピーアドバイス」明橋大二著（一万年堂出版）</p> <p>○ 「子育てハッピーアドバイス3」 〃</p> <p>○ 「忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス」 〃</p> <p>などを参考にして、「3つのめばえ」の身に付いてほしい内容が達成できるように子供と親、両方に働きかけている。</p> <p>6 全埼玉私立幼稚園連合会で開催している、子育てフォーラムで保護者へ啓蒙している。全埼玉私立幼稚園連合会発行の子育て読本シリーズの文章も活用して、保護者にプリントにして配布し、啓蒙している。</p>	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日頃から話している内容なので、保育者にはわかりやすいが、保護者には理解しにくく、実行に移すのが難しいと思われる。 ・ 保護者向けの資料としては、目で見てわかる物がいいと思う。 ・ 教育者の方に、講演をしてもらおうと、伝わり易いと思う。

所属所名	学校法人尾沢学園 桶川ときわ幼稚園（桶川市）
取組名（行事名）	第3学期 主活動
参加対象者・数	年長児 ゆり組（27名）・こすもす組（27名） たんぼぼ組（27名）・さくら組（27名）
実施時期・時間	平成26年1月中 ・10時30分～11時30分
活動場所等	年長組各保育室
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ

内容

- ・ お正月行事にちなんでの保育として扱う。
- ・ カルタの特徴、読み札と絵札の作者について説明する。
- ・ ただ絵札を取るだけでなく、カルタの内容を園児自身が普段きちんと行えているかどうかを考え、できていたら取ることができるという“きまり”を作って行った。
- ・ そのため1つ1つの内容について話し合いを行う。
- ・ 読み手については最初は担任が読み、だんだんと読める子に読ませながら少しずつ担任から園児へと読み手移っていった。
- ・ 何度か主活動で行ったあとは自由あそびの時間に自発的に行う姿が見られた。

読み札チームと絵札取りチーム
に分かれて練習しています。



熱戦となり、身を乗り出して、
次の読み札を待っています。

成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年長児の3学期ということもあり、文章がスラスラ読めるようになってきた。 ・ 大きな声が出せるようになり、楽しく取り組めた。 ・ 読む、考える、取ることにより内容が意識づけられてきた。 ・ 札の言葉をそらんじられる園児も出てきた。 ・ 寒い時期、室内遊びの充実に役立った。
-------	---

所属所名	学校法人若山学園 森の詩幼稚園（北本市）
取組名（行事名）	カルタ大会
参加対象者・数	年長児 105名
実施時期・時間	平成26年1月9日（木）10:30～11:30
活動場所等	森の詩ホール
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ

内容

- ・ 「3つのめばえ」カルタを使用して、カルタ大会を実施した。2クラスずつに分かれてクラス対抗戦をし、また、個人でも枚数を競い合いながら遊んだ。
- ・ 読み札は教諭が担当した。ほとんどの子が以前カルタ遊びを経験しており、ルールを守りながら楽しくスムーズに行うことができた。
- ・ 「3つのめばえカルタ」については、わかりやすい内容や可愛らしい絵に、子ども達も親しみを感じていた。



「つぎはどの札かな？」



「はい！」元気に手が伸びます。


- ・ 今回、約13名ずつに分かれて行ったが、大勢でカルタをするのは初めてという子が多く、家庭で行うのとは違った雰囲気もとても楽しんでいる様子であった。
- ・ 大会中は、子ども達の表情も真剣そのもので、静かに集中して読み手の句を聞いていた。絵札を取る事に夢中になり、友達と意見がぶつかることもあったが、ルールに基づきながら、自分達で解決しようとしていた。
- ・ また、絵札を1番多く取った子の枚数を目標にして頑張る姿や、速く取ることができると友達同士で声を掛け、認め合う姿が見られた。
- ・ この大会をきっかけにカルタをより身近に感じることができたと同時に、読み札を繰り返し声に出して読むことで、「3つのめばえ」カルタの決まりや約束事に興味や関心をもつことができた。



「3つのめばえ」カルタ楽しいね！

成果と課題

- ・ 耳で聞いた文字を絵札の中から見つけることで、文字への関心が高まった。
- ・ 内容に触れながらカルタ取りを行ったことで、決まりや約束事を再確認することができた。
- ・ カルタ遊びを通して、自分が実践していることや感じたことを言葉で表現できるようになると良い。

所属所名	吉川市立第二保育所
取組名（行事名）	<ul style="list-style-type: none"> 年長児保護者懇談会において、小学校入学に向けて必要なことを、子育ての目安「3つのめばえ」家庭向けリーフレットを使用して説明する。 年長児クラスでの「3つのめばえ」カルタの実施
参加対象者・数	年長児保護者16名、年長組園児16名
実施時期・時間	平成25年12月6日（金）11:30～12:30（親） 平成26年1月14日（火）13:00～13:30（子供）
活動場所等	年長児（ぞう組）クラス内にて
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ、家庭向けリーフレット
<p>内容</p> <p><「3つのめばえ」カルタの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> 年長組は12月になると、就学を控え、小学校の生活リズムに慣れるように、午睡をしない生活になる。その時間を利用して、文字や数に関心をもったり、ルールのある遊びを楽しんだり、話を聞いて考えたり、また、友達とのかかわりをより深く学んだりする。色々なところでがんばることが必要になるので、この時間を「がんばる時間」という。この時間に「3つのめばえ」カルタを使って、「生活」・「他者との関係」・「興味・関心」について学んだ。 カルタを行ったところ、「絵がかわいいね」というところから始まった。言葉の中で少し難しいところがあり、理解するのに時間がかかることもあったが、楽しそうに取り組んでいた。 16人の子供たちが、男の子と女の子に分かれて、「カルタ」取りを行った。絵札を取ったところで内容を確認し、「みんなが今取ったカルタに書いてあることは出来ているのか。」一つずつ確認しながらゲームを進めた。 できている所は褒め、出来ていないところは「小学校までにできるようにするとよい。」ということを話し合った。 <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>「はい!!」読み手が読み終わると同時に、真剣な表情の子供たちの手が伸びます。</p> </div> </div> <p><家庭向けリーフレットの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者に対しては、年長組懇談会において、「がんばる時間」について伝え、保護者の方にも、小学校入学までに身に付けてほしいことをよく理解していただくために「家庭向けリーフレット」を配布し、家庭で話し合っていたくことを伝えた。また、県からの依頼の「保護者の子育て意識に関するアンケート」を配布し回答していただいた。 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に向けて懇談会をすることによって、小学校入学までに身に付けてほしい内容を話すことが出来た。 カルタを通して学ぶことによって、子供たちにわかりやすく伝えることが出来た。

所属所名	神川町立青柳保育所
取組名(行事名)	「3つのめばえ」カルタの活用・保護者会学習会
参加対象者・数	「3つのめばえ」カルタの活用 3歳児以上の園児52人 保護者会学習会 保護者41人
実施時期・時間	「3つのめばえ」カルタ 平成24年12月1日・平成25年12月1日 保護者会学習会 平成26年2月1日(土) 10:30~11:30
活動場所等	「3つのめばえ」カルタの活用 保育所・家庭 保護者会学習会 保育所ホール
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ、「3つのめばえ」カルタカレンダー 家庭向けパンフレット・リーフレット

内容

<「3つのめばえ」カルタ・カレンダーの活用>

〔興味・関心を広げる〕*家庭との連携

* 平成24年12月~平成25年12月

- ・ 3歳児以上のクラスで「3つのめばえ」カルタ取りに取り組む。
- ・ 3歳児以上の家庭に順番に貸し出し(又は購入)を行い、家庭でも活用をしてもらい、生活のマナーや習慣を身に付けてもらえるよう働きかける。

・ 平成25年度は、4・5歳児の家庭に毎月「3つのめばえ」カルタカレンダーを配付した。

* 保護者からは、遊びながら躰に役立つと好評である。



今度は、私がよむからね

<家庭向けパンフレット・リーフレットの活用>

〔家庭で心がけてほしいこと〕

【保護者会学習会】 講師を迎えて開催した。

保護者の感想 *一部抜粋



【保護者会学習会の様子】

- ・ 朝食は一日の活力。しっかり食べさせたいと強く感じた。
- ・ 親の生活リズムに子供を巻き込んではいけなないと反省。
- ・ これまでの自分の子育てを振りかえり、これからどう子育てをしていくか考える事ができた。
- ・ 小学生になるまでに、生活習慣・言葉で表現する事・まわりの人との関わりを教える行って行きたいと思いました。「3つのめばえ」を活用した子育て頑張ります!

成果と課題

- ・ 平成24年度から「3つのめばえ」カルタの活用をきっかけに取り組みを進めた。
- ・ 平成25年度も工夫をしながら、引き続き取り組んできた。意識的に取り組みを継続してきたことで、子供たちの興味・関心が広がってきた。
- ・ 保護者会で「3つのめばえ」の学習会に取り組んだことで、家庭での役割の大切さに気付いてきている。工夫と継続していくことが大切と考える。

所属所名	毛呂山町立旭台保育園
取組名（行事名）	クラス活動／クラス懇談会
参加対象者・数	年長児・年長児保護者 18名
実施時期・時間	平成24年4月～平成25年3月／平成24年7月（クラス懇談会）
活動場所等	年長組クラス
使用資料名	「3つのめばえ」カルタ、家庭向けリーフレット

内容

＜「3つのめばえ」カルタの活用＞

クラスの自由活動の際、「3つのめばえ」カルタを活用し、ただ文字を追っ取るだけでなく、内容を保育士と一緒に確認し、楽しみながら取り組んだ。



「まかせてよ・・・
ぼくがやる。」
「ハイッ！」
「ぼく、ちゃんと
やっているよ。」

＜家庭向けリーフレット・ポスターの活用＞

クラス懇談会にて、年長児保護者に家庭向けリーフレットを用い、「3つのめばえ」について話し、家庭でも意識してもらえるように伝えた。

年長組内に
掲示しています。



成果と課題

- ・ カルタをいう遊びを通して、子供たちが「3つのめばえ」について知り、興味をもつことが出来た。
- ・ クラス懇談会で話すことにより、保護者の方にも就学前に生活習慣の見直しの良い機会になったのではないと思う。但し、「3つのめばえ」について、もう少し意識の向上が図られていくとよい。

所属所名	所沢市立荒幡小学校
取組名（行事名）	就学時健康診断
参加対象者・数	平成26年度入学予定児童90名 保護者90名
実施時期・時間	平成25年10月31日 13:20～13:50
活動場所等	体育館
使用資料名	「3つのめばえ」家庭向けリーフレット、説明資料

内容

＜家庭向けリーフレット、説明資料の活用＞

- ・ 就学時健康診断の際、入学までに家庭で身に付けてほしいことを保護者に伝える一助として「3つのめばえ」を活用した。
- ・ 受付開始から、健康診断の開始までの時間に、体育館のステージのスクリーンに説明資料（映像）を繰り返し投影し「3つのめばえ」家庭向けリーフレット」を保護者に見ていただいた。
- ・ 健康診断についての説明の次第の中に「3つのめばえ」に関する内容を位置付け、リーフレットをもとに「3つのめばえ」の趣旨について説明した。
- ・ 「3つのめばえ」に示された子育てに関する内容は、近隣の幼稚園とも連携し、連絡協議会で話し合い、行事の取組で生かしている。特に、幼小で一緒に行う行事を積極的に行い、児童と園児がお互いに交流する機会を多くもっている。



＜「3つのめばえ」の投影＞



＜5年生と園児の交流給食＞



＜校内音楽会練習（6年生）の見学＞

成果と課題

- ・ 保護者に映像やリーフレットを使い、目で見えてわかりやすく子育てについて伝えることができた。
- ・ 幼小が連携して共通の土台に立ち、スムーズな接続に向けて児童に指導することができた。
- ・ 活動のねらいについては、幼小で共通のねらいをもって実施できるよう、今後も連携を深めていきたい。

所属所名	本庄市立本庄東小学校
取組名（行事名）	就学時健康診断 「親の学習」講座
参加対象者・数	新入学児童保護者 130名
実施時期・時間	平成24・25年11月 14:30～15:00
活動場所等	体育館
使用資料名	家庭向けリーフレット、説明資料

内容

<家庭向けリーフレット、説明資料の活用>

- ・ 就学時健康診断において、新入学児童保護者向けに講演会（「親の学習」講座）を行った。
- ・ 埼玉県家庭教育アドバイザーを招き、講演していただいた。
（平成24年度：白本直子さん 平成25年度：中島一夫さん）



こんな場面はありませんか？

こんなかわり方をするとよいですよ

- ・ 講演の際には、子育ての目安「3つのめばえ」の説明資料を使い、プロジェクターで映しだし、説明した。
- ・ 保護者には、リーフレットとパンフレットを配布し、参考にできるようにした。

リーフレットで確認しながら、話を聞きました。



成果と課題

- ・ 子育ての目安「3つのめばえ」の提示資料と具体的な話により、入学前の心構えを改めて確認することができた。
- ・ アドバイザーと事前に打ち合わせを行い実施したが、時間が短いため、アドバイザーが伝えたいこととのバランスをとることが難しかった。

「3つのめばえ」

家庭で身に付けてほしいこと

規則正しい生活リズムを身に付けましょう

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣を身に付ける
- ・登園などの時刻を意識し、行動する

戸外で遊びましょう

- ・進んで戸外に出て遊ぶ
- ・安全に気を付けて行動する
- ・交通ルールを知り、守る

自分のことは自分でしましょう

- ・着替えや衣服の始末をする
- ・かばんや帽子などを決まった場所にしまう
- ・脱いだ靴をそろえる

物を大切にしましょう

- ・遊んだ後の片付けをする
- ・食べ物や紙などを大切に使う

家族とのあたたかいつながりをつくりましょう

- ・園での出来事や思ったこと、考えたことを家族に話す
- ・家の手伝いをする
- ・兄弟姉妹や友達と遊具などの貸し借りをして一緒に遊ぶ
- ・小さい子供やお年寄りに思いやりをもって接する

返事やあいさつをしましょう

- ・元気よく「はい」と返事をする
- ・「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言える

きまりや約束を守りましょう

- ・よいこと、悪いことがわかり、考えながら行動する

いろいろなものへの興味・関心を高めましょう

- ・身近な自然などに触れ、美しさや不思議さなどを感じる
- ・興味・関心をもったものにじっくりと取り組む
- ・いろいろなものに疑問をもち、尋ねる

生活の中で、文字や数などに触れましょう

- ・家の人に絵本や物語を読んでもらう
- ・数を数えたり、集めたり、分けたりする
- ・園の名前や自分の年齢などが言える

夢をもちましょう

- ・やってみたいことやなりたい人などのあこがれをもつ

生活

健康で安全な生活をする

自分のことは自分でする

物を大切にする

他者との関係

人とかかわる力を身に付ける

言葉で伝え合う

きまりや約束を守る

興味・関心

好奇心や探究心をもっていろいろなものにかかわる

文字や数量などの感覚を豊かにする

自分の思いを表現する

幼稚園・保育所・認

先生や友達と食べるこ

- ・食事に関するきまりやマナー
- ・食べることの大切さがわか
- ・生活の流れや準備・片付けの一定の時間内に食べ終えよ

戸外で体を動かす

- ・十分に体を動かして遊ぶ

安全に気をつけて行動

- ・危険な場所や危険な行動が

生活に必要な活動を自

- ・着替えや持ち物の始末を自
- ・脱いだ靴をそろえる
- ・困ったときに自分で考えて解たりする

自分の物や皆で使う物

- ・遊んだ後の片付けをする
- ・共同で遊具を使い、協力し
- ・水や紙などを大切に使う

友達と一緒に遊ぶ

- ・年少児などに思いやりを
- ・自分の気持ちとは異なる友達
- ・自分が嫌なことや困ることは
- ・友達と共通の目的に向かって

親しみをもって日常の

- ・元気よく「はい」と返事を
- ・先生や友達に「おはよう」「さ
- が自然に言える

言葉をとおして先生や

- ・先生や友達の話に注意して
- ・自分の思いや考えを先生や

友達と共に生活する充

- ・友達と楽しく生活する中で
- ・集団の生活の流れや時刻を
- ・よいこと、悪いことがわかり、
- ・互いのよさを認め合い、友

生活の中で美しいもの

- ・身近な自然などに触れて遊
- ・自然物や自然の事象を遊び
- ・動植物と触れ合い、生命の

興味・関心をもったも

- ・考えたり工夫したりして遊ぶ
- ・いろいろなものに関心をも
- 確かめたりする
- ・話や短い物語を集中して聞く

生活の中で文字や数量

- ・文字で伝えることの楽しさや
- ・生活のいろいろな場面で、
- ・生活のいろいろな場面で、

自分の思いを表現する

- ・思ったことや感じたことを
- ・考えたことや経験したことを
- ・絵本や物語の世界を楽しみ、

定こども園で身に付けてほしいこと

とを楽しむ

を守りながら、楽しく食べる
り、食べ物に関心をもつ
手順などを意識して、
うとする

する

わかり、安全に気をつける

分です

分です

決しようしたり、先生や友達に相談し

を大切にする

て片付けをする

もってかかわる

の気持ちを理解したり、共感したりする
友達にもしない
取り組み、やり遂げた喜びを味わう

あいさつをする

する
ようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」

友達と心を通わせる

聞き、理解する
友達に言葉で伝える

実感を味わう

まりの大切さに気付き、守ろうとする
識し、みんなと一緒に行動しようとする
考えながら行動する
達と協力して活動する

や心を動かす出来事に触れる

び、美しさや不思議さなどを感じる
や生活に取り入れ、四季を感じる
大切さに気付く

のに集中して取り組む

ち、より深く知ろうとしたり、試したり

に触れる

意味に気付き、生活の中で文字を使う
物や人の数を数えたり比べたりする
量を測ったり比べたりする

葉で表現しようとする

いろいろな方法で表現する
感動を味わったり、演じて遊んだりする

幼児期の教育

「遊び」をとおして行う総合的な指導から



生活

健康で安全な生活をし、元気に遊ぶこ
とをとおして、自分から積極的に物事
にかかわる姿勢が身に付きます。

自分のことを自分で行い、進んで行動
できることは、小学校生活における意
欲につながり、ひいては、社会に出て
からも自ら考え、進んで物事を解決し
ようとする力になります。



他者との関係

幼児期においては、家族とのあたたか
いつながりを基盤として、人を信頼す
る気持ち、他者への思いやり、社会の
きまりを守ろうとする気持ちをはぐく
んでいます。

また、友達と共通の目的をもって取り
組む活動（協同的な学び）を重視する
ことが、小学校教育へとつながってい
きます。



興味・関心

「ふしぎだな」「おもしろいな」と興
味・関心をもち、気づいたり、考え
たり、試したりする中で、「できた」
「わかった」という体験を重ね、学ぶ
ことの楽しさを知ります。

幼児期に豊かな体験を重ねることによ
り、小学校での学習の内容を実感をも
って理解することができるように
なります。

小学校教育

教科等の学習を中心とした指導へ



埼玉県のマスコット
コバトン

子育ての目安「3つのめばえ」

～小学校入学までに幼児に身に付けてほしいこと～

子供の育ちは一人一人異なります。特に、幼児期は発達の個人差が大きいと言われています。お子さんの育ちを長い目で見つめながら、生活の中で着実に身に付けていくことができるように、生活環境やかかわり方に配慮していきましょう。

生活

- ◇ 健康で安全な生活をする
- ◇ 自分のことは自分でする
- ◇ 物を大切に使う



他者との関係

- ◇ 人とかかわる力を身につける
- ◇ 言葉で伝え合う
- ◇ きまりや約束を守る



興味・関心

- ◇ 好奇心や探求心をもって
いろいろなものにかかわる
- ◇ 文字や数量などの感覚を豊かにする
- ◇ 自分の思いを表現する



～家庭で心がけてほしいこと～

子育ての目安「3つのめばえ」の内容を幼児期に身に付けることにより、小学校生活の充実はもとより、「生きる力」の基礎をはぐくむこととなります。
 家族の温かいつながりの中で、次のような子供へのかかわりを、御家庭で心がけましょう。

生活

自主性がめばえます



健康で安全な
生活をする

自分のことは自分でする

物を大切にする

◇ 早寝早起きをして、朝ごはんを食べましょう

◇ 戸外での遊びを子供と一緒に楽しみましょう

◇ できない部分は手を貸して、できるところはほめて励ましましょう

◇ 物の置き場や片づけ方を決めましょう

他者との関係

社会性がめばえます



人とかかわる力を
身に付ける

言葉で伝え合う

きまりや約束を守る

◇ 子供の目を見て話を聞きましょう

◇ 毎日できるお手伝いをさせましょう

◇ まわりの大人があいさつの手本になりましょう

◇ よいこと、悪いことを示しましょう

興味・関心

学びへの意識がめばえます



好奇心や探求心をもって
いろいろなものにかかわる

文字や数量などの
感覚を豊かにする

自分の思いを表現する

◇ 子供の「なぜ？」を一緒に考えましょう

◇ 文字や数などに触れる場面を大切にしましょう

◇ 子供のよいところや頑張っているところを見つけ、ほめましょう

保護者の方へ

小学校入学に当たって、もし心配なことがありましたら、幼稚園・保育所・認定こども園・小学校の先生に相談してください。子育ての目安「3つのめばえ」は、子供の育ちについて話し合う際に参考になる内容になっています。

詳しくは、 **子育ての目安「3つのめばえ」** **検索** で検索してください。

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/mebae02/>)



—お問い合わせ—

埼玉県教育局市町村支援部 家庭地域連携課 048-830-6972 E-mail : a6975@pref.saitama.lg.jp

「幼少期教育関連資料」を御活用ください。

埼玉県ホームページ→教育委員会→市町村支援部・家庭地域連携課でも検索できます。
※画面右「イベント・募集」からの検索が便利です。

(1) 子育ての目安「3つのめばえ」(平成22年度策定)

～小学校入学までに幼児に身に付けてほしいこと～

[子育ての目安「3つのめばえ」](#)

[検索](#)

- ①幼稚園・保育所・認定こども園向けパンフレット
- ②小学校向けパンフレット
- ③家庭向けパンフレット(三つ折り)
- ④家庭向けリーフレット(A4版両面カラー)



(2) 「3つのめばえ」カルタ(平成23年度作成)

[3つのめばえカルタ](#)

[検索](#)

県庁内「県政情報センター」で直接購入、県内教科書取扱書店にて注文購入
できます。(税込 850円)



(3) 「3つのめばえ」カルタカレンダー(平成24年度作成)

[3つのめばえカルタカレンダー](#)

[検索](#)

月めくりカレンダー、日めくりカレンダー、ぬりえカレンダーの3種類作成しました。壁面の大きさに合わせ、拡大印刷して御活用ください。



【月めくりカレンダー】



【日めくりカレンダー】



平成26年度の方も
ホームページに掲載しています。

(4) 子育ての目安「3つのめばえ」保護者向け説明資料（平成24年度作成）

[3つのめばえ説明資料](#)

[検索](#)

約10分間の説明ナレーション入りデータで、自動再生するだけで保護者への説明が可能です。小学校では就学時健康診断や入学説明会、幼稚園・保育所等では懇談会等で御活用ください。



(5) がっこうたんけんカード（平成24年度作成）

[がっこうたんけんカード](#)

[検索](#)

「彩の国教育の日」の取組や学校公開、入学前の学校体験や生活科の学校探検等、年間を通して使用できます。

用途に合わせて内容を書き換えて御活用ください。



かあと
〇〇〇しょう がっこうたんけんカード（例）
いろいろなところをたんけんしてみよう。

	たんけんするところ	いったしるし
1	しょうこうぐち（げたばこ）	
2	1ねんせいのべんきょう	
3	といれ	
4	ほけんしつ	
5	としょかん	

もうすぐ1ねんせいですね。
みなさんがにゅうがくしてくるのを、
たのしみにまっています！

がっこうは
どんなところかな？

<がっこうたんけんのやくそく>

せんせい、おにいさん、おねえさんに
げんきにあいさつをしましょう。
「おはようございます。」
「こんにちは。」

ろうかは、
しずかにあるきましょう。

(6) 「接続期プログラム」(H24.3)・「接続期プログラム」実践事例集(H25.3)

[接続期プログラム](#)

[検索](#)

～幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を目指して～

特に、配慮や工夫を必要とする、幼児期5歳児の1～3月及び小学校第1学年の4～5月のカリキュラムの見直しの際に御活用ください。



【活用方法】

- ①アプローチカリキュラム作成の資料として（幼・保）
- ②スタートカリキュラム作成の資料として（小）
- ③幼・保・小の教職員の連携の資料として（幼・保・小）

(7) 「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続」パンフレット（H26.2）

[接続期パンフレット](#)

[検索](#)

子育ての目安「3つのめばえ」及び「接続期プログラム」の内容を掲載しています。幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続にお役立てください。



<「3つのめばえ」カルタの活用>



深谷市立深谷西幼稚園

「3つのめばえ」のカルタから、その月や年齢にふさわしい「札」を選び、拡大して「こんげつのおやくそく」として、保育室に掲示しています。



園児が、文字に興味や関心を示し、見て読むことができるように、カルタを一覧表にし、廊下に掲示しています。

各クラスや預かり保育で、カルタ遊びに活用しています。

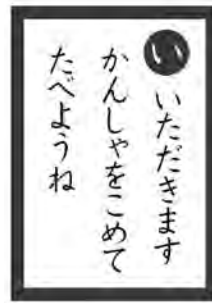
熊谷市立江南幼稚園

園児に「生活の中で身に付けてほしいこと」を伝えるために、園児の生活の場面に合ったカルタを選び、カルタの内容に関係のある活動場所に掲示しています。



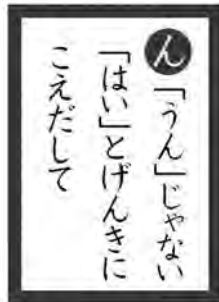
掲示されたカルタを見て、園児は文字への興味とともに、カルタの内容にならって、自分の生活を正そうという意識を高めています。





子育ての目安「3つのめばえ」

～小学校入学までに幼児に身に付けてほしいこと～



埼玉県教育局市町村支援部 家庭地域連携課
幼児教育・家庭教育支援担当

電話 048-830-6972

FAX 048-830-4962